

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	地域とともにある学校づくりを推進していく上で、地域人材の生きがいや子どもたちの豊かな学びを創出していくための人材確保が課題となっている。	学校運営協議会を情報発信拠点と位置付け、地域人材の積極的活用を図りながら、地域の活性化を公民館と協働で推進していく。また、公民館事業と学校行事の共催を通じて、児童生徒を含めたより多くの地域人材が学校に集まる企画を引き続き提案していく。	地域学校協働活動推進員とコーディネーターが中心となり、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進に向けて、地域・学校・公民館職員等が連携・協働し、事業の共催を全地区でそれぞれ年2回開催することによりコミュニティ・スクールを定着させ、地域人材の確保に取り組んでいく。	（中期アウトカム） 地域学校協働活動に参画する地域住民等が増加することにより、学校・地域・公民館がそれぞれの役割を果たしながら協働し、地域とともにある学校を定着させていく。	学校支援ボランティア活用件数	950	回	1000	1103	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた ・地域にコミュニティ・スクール及び地域学校協働活動が定着してきており、地域人材の確保ができています。
②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	公民館と連携し、学校を核とした地域づくりを推進していくうえで、近隣住民との交流が希薄になりつつあることにより、通学路や地域の安全確保のためのネットワーク構築が課題となっている。	110番の家訪問をPTA役員・学校運営協議会委員と実施し、継続の依頼とともに、新規登録を依頼する取組を行う。また、「ながら見守り」を奨励し、庭掃きや犬の散歩等の際に地域全体で子供たちを見守っていく意識の啓発にも注力していく。	公民館を核とした地域学校協働本部が中心となり、地域行事と学校行事を全地区でそれぞれ年2回開催することにより、安全な地域づくりを目指すとともに、地域・学校・公民館職員等が連携・協働した地域合同防災訓練を定期的の実施し、地域住民同士のネットワークづくりを推進していく。	（初期アウトカム） 地域行事と学校行事の共催が増加することにより、地域住民のつながりが再構築されるとともに、学校と地域がつながっていく。	地域学校協働活動の実施件数	25	回	25	32	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた ・すべての地区で地域行事と学校行事を開催することができた。